

「やったことは死刑に値」二面性持つ病院長の取引版図露見

新浪新闻中心 news.sina.com.cn 2023-11-08 12:18 来源: 观察者网

11月7日午後、襄陽市衛生健康委員会が建橋医院による出生証明書販売事件の進展について改めて発表した。発表によると、この病院に駐在する特別工作チームは6日夜、関係者に夜通しで事情聴取を行い、関連情報を封印したという。現在、当該病院の産婦人科は立て直しのために診療停止処分を受けており、関連責任者は管理されており、病院長はすでに刑事的強制措置を受けて捜査をうけているところだが、関連する問題についてはさらなる捜査が行われている。



上官正義氏は証拠を提出のため襄陽市公安局へ出向いた。石偉撮影

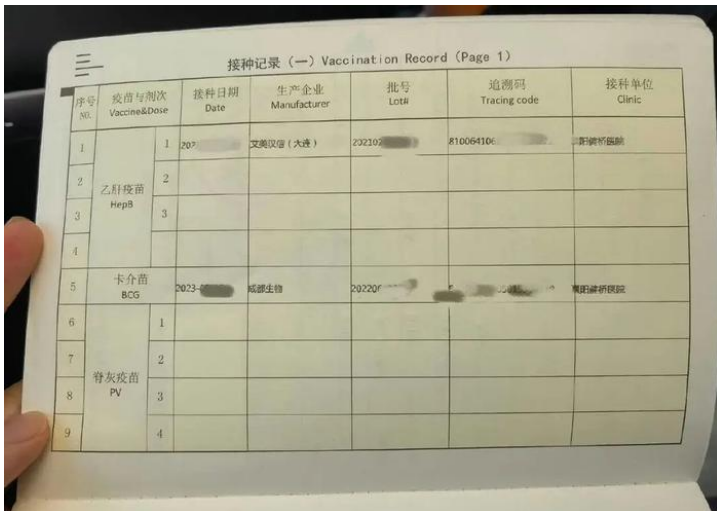
封面新聞（宮本注：中国語で封面とは表紙を指すので『表紙新聞』？と思いつつ日本メディアが使っている『封面新聞』のままで訳出します）報道によると、同日午前、記者は情報提供者に同行して襄陽市公安局の主要責任者と面会、関連手がかりの詳細を提出した。

内部告発者は一年がかりで当局の信頼を得、院長は「死刑に値する罪」を犯したと告白

人身売買撲滅ボランティアの上官正義氏は、先ず目にしたのは、「出生証明書取得を手伝えるよ」とある人がソーシャルプラットフォーム上に投稿した情報だったが、同音異義語や字母をキーワードに使ったものもあれば、コメント欄を使いもって露骨な勧誘をするものもあったと語る。

私は昨年後半に雲南省と山東省の仲介者二人と連絡を取り、一年近くかけて信頼を勝ち取るとともに、今年9月、仲介者の紹介で襄陽建橋病院に行き、偽の子ども情報を作って出生証明書の申請に成功、証拠集めを完了した。

上官正義氏は「仲介業者たちは自分たちの実力を証明するために、山東や四川、河北その他の省市で多数の子供の出生証明書を送ってきた」と述べ、事実を確認するためそれらの情報をもとに購入者のいる場所へ赴いた。「仲介業者はまず、偽の証明書を販売し、湖南省と雲南省にある母子保健院の出生証明書を偽造して宅配便で購入者に送りますが、購入者は順調に戸籍の取得ができるまでは支払いをしません。」



上官正義氏は人身売買撲滅活動中に子供を買った人たちに出会ったが、彼らは買った子供が自分たちの子だと証明する出生証明書の一式を作成でき、「所によっては登録審査が厳しくなく、偽の証明書でも戸籍獲得が可能性だ。が、建橋医院は、本物で検証可能な出生証明書とワクチン手帳を偽造していた。」と語る。

《写真2》内部告発者が所持していたワクチン本。インタビュー対象者が提供した内部告発者が所有するワクチン本の写真。写真提供:インタビュー対象者(ワクチン本となっていますが、この写真を見ると現在のワクチン手帳ですね。私の母子手帳中の『予防接種の記録』が懐かしい)

上官正義氏は、仲介業者が仕事の促進のため、

襄陽建橋医院で出生証明書を申請可能と最終的に告げてきたと語り、今年9月12日、彼は建橋医院のスタッフと連絡を取り、偽の子供情報を提供した。

「申請料として2,000元を支払うと、病院がデータの作成を始めました。9月16日、私と同行者が夫婦のふりをして病院に行き、葉有芝院長との打ち合わせ後、分厚い入院情報と妊婦検診情報に一気に署名しましたがそれらはすべて偽物でした。まったく存在しない一人の子供のために、彼女たちは実際に出生証明書や入院情報、ワクチン手帳など一式の同日発行に成功したのです。」上官正義氏は、一式の費用は9万6000元で、3万元は仲介業者に渡され、残りは病院に渡されると述べた。最終段階になって、彼は残金の支払いをせず、子供を足の採血に連れて行くという口実で病院を離れた。

上官正義氏は、会話の中で、葉有芝氏が紹介したのは、病院が代理出産事業を行っているのだから、これらの書類を提供しているということだったと語る。「でも、衛生健康部門の注目を集めてしまうので、一度に多くの人数をさばくことはできなかったそうです。彼女は、自分のしたことは死罪に値するものだと言いましたが、私は感情を抑えて病院を出、自分の身元を明らかにして、葉さんと仲介業者二人に何度も自首をすすめたのですが、葉さんは、逆に私との対話を求めてきたのです」と語った。

WeChatの公式アカウント「津雲」によると、上官正義氏は11月6日午後、襄陽市衛生健康委員会を訪れ、襄陽市衛生健康委員会の趙旭主任に状況を報告したかったが、事務スタッフは指導者の姿が見つからないと答えた。その後、彼は湖北省襄陽市の建橋医院を再度訪れ、葉有芝院長と病院の犯罪者たちに自主をすすめて、違法な犯罪行為を誠実に説明して、関連部門と協力して誘拐して売り飛ばされた子供たちを探すことで寛大な処罰を求めるよう努めようと説得したのだが、しかし、葉有芝院長は現れず、共犯者たちも自首しなかったという。



葉有芝は上官正義氏に、例えば、外地人が襄陽市で購入した出生証明書を持って戸籍申請のために故郷に戻ったとして、衛生委員会が電話で問い合わせをしたが、戸籍部門がその情報を不審に思っただけで証明書の送付先に問い合わせる可能性があった場合に「保健部門の調査にどう対処するのか」を繰り返し尋ね、「病院に手紙を送ってもらおう方法を見つけてください。病院ではすでに必要な情報一式を揃えており、手順に従い処理して出生証明書の登録もしているので、彼女は、公明正大に真実を確認できるでしょう。もし衛生健康部門から問い合わせがあれば、必要に応じて対応して

もらうという方法もあります。彼女はさらに、戸籍が登録されれば現地で関係を見つけることも可能だと教えてくれました。」

上官正義氏は雲南の仲介者から、最近嬰兒2人が建橋医院からそれぞれ11万元と16万元で売られたという話を紹介した。「彼女は、そのうちの1人は学校で出産した大学生で、子供を望んでいないと言われた。彼女たちは私に2人の子供たちの出生証明書を見せ、先方は無事に戸籍を取得できたとWeChatで彼女にフィードバックをしてくれたのです。」

7日午前、記者は上官正義氏に同行し、襄陽市公安局の責任者と面会したが、上官正義氏は、詳細なID番号や戸籍住所などの情報が記載された6~7個の手がかりを警察側による事実調査のために提出した。

病院には数十の横断幕が掲げられ、院長は違法医療行為で有罪判決を受けていた

6日早朝、記者が建橋医院訪問時、ここの救急科室はまだ通常の通りに診療していた。ドアには「院長

メッセージ」と「医療機関の業界規範」が大きく掲げられていた。

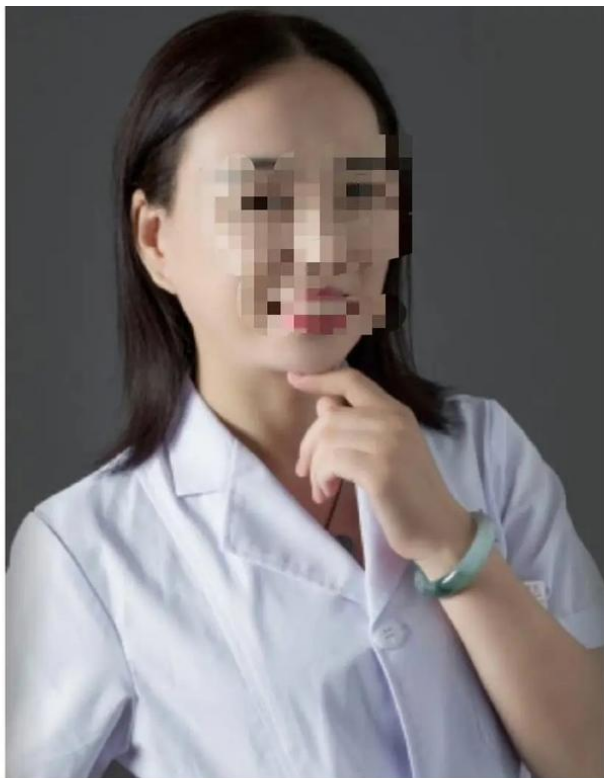


《写真4》今年3月、葉有芝は襄陽女性起業家協会のイベントに出席

ここは、通りに面した15階建ビルだが、建物内の目立つ場所には数十枚の横断幕が掲げられており、医療技術の優秀さを称えるものや子を授かったことに感謝するものもあった。フロア案内図から判断すると、ビル内は、全科医院（総合病院）に加え、他フロアには出産センターや美容整形外科病院もあるようだ。

7日午後、記者が再び病院を訪れてみると、ロビーのトリアージデスクや外来受付デスクなどは通常通り稼働しており、数十人の患者や妊産婦たちが通常通り出入りしていた。記者が最上階のオフィスエリアで見たのはスタッフ1名だけだったが、先方は「リーダーはいません」と語

った。14階の出産センターエリアには、職員や妊婦、イクメンたちが出入りしていたが、ある職員は「センターと病院は無関係です。指導者も違ってきますよ」と語った。



天眼查（中国の企業情報サイトです）の情報によると、葉有芝は出産センターの株主であり、同センターの法定代理人もまた葉氏性だった。さらに、葉有芝は他の母子関連企業2社の株主でもあり、今年6月と7月には再び母子関連会社2社の新設に参画していた。天眼查からは、建橋医院が過去5年間に虚偽広告やその他法規違反で9度の処分を受けていることが明らかになった。

『津雲』の報道によると、葉有芝は近年、襄陽市の女性起業家協会の副会長として多数のイベントに出席していた。2022年、彼女は襄陽市で「最も美しい女性闘争家」の称号を獲得した。葉有芝はかつて、湖北省北西部の婦人科、産科として有名な襄陽建橋医院を着実に建設してきたと主張していた。

関与した葉有芝院長。病院公式サイト上の写真

襄陽建橋医院は、以前は襄陽102医院として知られていたが、湖北工業集団職工医院（職工医院と呼ばれる）を再編して設立された。2010年、地元メディアが上述職工医院の産婦人科医である葉有芝が、個人のアパートや親戚の私邸で、違法に胎児の性別識別及び妊婦2人に対する妊娠中絶を行っていたと報じた。葉有芝が罪を認めており、一定程度の反省を示していることから、情状を酌量され第一審では、5か月の拘留と罰金1万元が言い渡された。

ここでの「葉有芝」という名前は、建橋医院の院長である葉有芝の名前とまったく同一だ

襄阳市女企业家协会副会长，襄阳健桥医院奠基人、法人代表，妇、产科首席专家，国际产康师，历任一〇二医院产科主任，襄阳102医院妇、产科主任，襄阳健桥医院院长。她以万婴之母林巧稚为人生榜样，一步一个脚印的打造了以妇科、产科驰名鄂西北的襄阳健桥·102医院。

从业三十年来，从未停止过学习的脚步，取得医生执业许可后，每年数次前往北京、武汉等知名

(中文原文では「葉某芝」となっていますが、これを日本語にすると葉某芝、英語では **Ye Mouzhi** となりますが、葉某芝あるいは葉×芝とすべきか迷いながらも既に一部メディアが葉有芝としているので混乱を避けるためこの訳文中では敢えて葉有芝としています。事実がはっきりするまでは「某」という伏字にしている点は尊敬できます)。関係者によると、上記報道中の違法犯罪の行為者は建橋医院の葉院長と同一人物だとのことだ。この情報に関して、襄陽警察からはまだ正式回答は得られていない。特別作業チームは関連資料を入手するために通報者のインタビューをしており、関連する問題についてはさらなる調査と検証が行われている。

7日午後、襄陽市衛生健康委員会は再度通知を出し、当該病院の産婦人科は立て直しのため診療停止処分となり、関連責任者が管理され、病院長は刑事的強制措置の対象となり捜査中であるとした。

湖北省襄陽市衛生健康委員会党組織指導部書記の趙旭氏は衛生健康委の法執行官は民警より先に病院に到着、当該部門の入り口の監視ビデオを封印し、複数のコンピューターに保存されていた記録を取り出したと述べた。その後、民警も到着し、双方協力のもと捜査を開始した。葉有芝は**6**日夜、公安に連行された。

襄陽市の医療関係者の多数は記者に対し、葉有芝には市の医療制度内における「悪い評判」があり、医療秩序を損なうものであり、多くの病院のスタッフが団結して当該病院の問題を主管部門に通報していたと語った。

院長が複数犯罪に関与している可能性があり、発覚した場合、最高刑は死刑になる可能性がある」と弁護士

湖北省賦分弁護士事務所の楊高華弁護士は、襄陽建橋医院院長の葉有芝には複数の犯罪の疑いがある可能性がある」と述べた。

「まず、彼女は**10**年以上前に違法な胎児の性別特定や分娩誘発を行い、刑事罰を受けていた。『医師法』の規定によれば、これは医師の職業倫理上および医療倫理上の重大な違反にあたるのです。」楊高華氏は、『医師法』の規定によれば、葉有芝は医師免許を剥奪されたはずで、第一線の医師として働くことはできず、建橋病院の院長を務めるなど、医療保健サービス業界全体から締め出される可能性もあると述べた。

关于媒体反映“襄阳健桥医院公开贩卖出生证贩卖婴儿”问题的情况通报(二)

来源：办公室 时间：2023-11-07

分享到:   

11月6日晚,工作专班进驻涉事医院,连夜询问了相关人员,并封存了相关资料作进一步核查。

目前,涉事医院妇产科已停业整顿,相关责任人已被控制,医院院长已被采取刑事强制措施并接受调查。工作专班已约见举报者获取了相关材料。相关问题正在进一步调查核实中。

襄阳市卫生健康委

2023年11月7日

襄陽市衛生健康委員会が改めて報告。出典はインタネット

楊高華弁護士は、この種人員に対する業界での禁止期間は一般に**5**年から終身であり、その期間は具体的には状況が異なるため期限は柔軟だと述べた。「例えば、事件が深刻で社会に悪影響を及ぼした場合、期限は終身とされます。その他の場合は、省保健衛生健康委員会が規定の細則に従い、さまざまな裁量決定が下されるのです。もし禁止期間内に規定に違反して院長を務めたとすれば、再び行政処分が科せられ、医療機関は診療許可を剥奪されることになります。」

楊高華弁護士は、葉有芝が出生証明書やワクチン本を販売した行為には**2**つの罪名が疑われる可能性がある」と紹介した。一つ目は、国家機関の公文書や証明書類を販売する罪であり、この犯罪は犯罪の重さにもよるが、量刑上は、**3**年以下或いは**3**年以上**10**年以下の有期徒刑とされる。「司法実務において、何が重大犯罪とみなされるかを決定する定量的な基準はないのです。犯罪の件数や販売された書類の数、継続期間および深刻さが総合的に考慮されることになります。」

「出生証明書を販売する過程で、葉有芝とその関係者らに対応した嬰兒を誘拐された児童だという事情を明らかに知りながら、他人に出生証明書やワクチン接種手帳を発行した場合、彼らは児童人身売買の共犯者として特定される可能性があります。」楊高華弁護士は、児童誘拐・人身売買に対する刑罰は**5**年から

始まり、最高で死刑に達する可能性があるで紹介し；最終的には警察の捜査の結果次第だが、出生証明書
の販売行為が上記 2 つの犯罪の両方に関与する場合、最も重い刑罰に基づいて処罰されることになる。

「人身売買対策当局は、当該病院が嬰兒 2 人を人身売買していたと報告しています。最終的にそれが確
認されれば、量刑は 5 年から 10 年とされるでしょう。綿密な捜査により、3 人以上の子供が誘拐・売買さ
れていたことが判明すれば、量刑は 10 年以上となり、最高刑は死刑となるでしょう。」楊高華氏は、上述
犯罪の全てがまだ特定されたわけではなく、全て警察による捜査の最終結論に基づき認定、処罰されるこ
とになるとしている。

<https://news.sina.com.cn/c/2023-11-08/doc-imztwqvq1369383.shtml>

"What she did was a capital crime", undermining the double-faced dean's business map

Sina News Center news.sina.com.cn 2023-11-08 12:18 Source: Observer Network

On the afternoon of November 7, the Xiangyang Health Commission once again reported the progress of the birth certificate selling incident at Jianqiao Hospital. The report stated that the special work team stationed at the hospital involved on the evening of the 6th, questioned relevant personnel overnight and sealed relevant information. At present, the obstetrics and gynecology department of the hospital involved has been suspended for rectification, and the relevant responsible persons have been controlled. The hospital director has been subject to criminal coercive measures and is under investigation. Related issues are under further investigation.

<<Picture 1>> Shangguan Zhengyi went to the Xiangyang Municipal Public Security Bureau to submit evidence. Photo by Shi Wei

According to the Cover News report, on that morning, the reporter accompanied the informant to meet with the main person in charge of the Xiangyang Municipal Public Security Bureau, and submitted the details of relevant clues to the police.

The whistleblower spent a year gaining the trust of the agency, and the director claimed that she "did something that was a capital crime."

Shangguan Zhengyi, an anti-trafficking volunteer, said that he first came across information posted by people on social platforms, saying they could help with obtaining birth certificates. "Some used homophones or letters instead for keywords, and some were blatant solicitations in the comment area.

I established contact with two agencies in Yunnan and Shandong in the second half of last year and spent nearly a year gaining their trust. further, under the introduction of an intermediary, I went to Xiangyang Jianqiao Hospital in September this year, and created a set of fake child information, successfully applied for a birth certificate, and completed the collection of certificates.

Shangguan Zhengyi said that in order to prove his strength, the intermediary sent him the birth certificates of multiple children, involving Shandong, Sichuan, Hebei and other provinces and cities. Based on this information, he went to the place where the purchaser was located to verify. The intermediary initially sold fake certificates, forging birth certificates from two maternity and child health hospitals in Hunan and Yunnan, and couriered them to the purchaser. The purchaser would not pay the money until he settled in successfully."

Shangguan Zhengyi said that during the anti-trafficking operation, he had encountered some people who bought children, but they were able to produce a complete set of birth certificates to prove that the children were their own. "In some places, the registration review is not strict, and fake certificates can be settled. But Jianqiao Hospital forged real and verifiable birth certificates and vaccine books."

<<Picture 2>>Vaccine booklet in the possession of the whistleblower. Photo provided by the interviewee of the vaccine booklet in the possession of the whistleblower. Photo provided by interviewee

Shangguan Zhengyi said that in order to facilitate the business, the agent finally told him that he could apply for a birth certificate at Xiangyang Jianqiao Hospital. On September 12 this year, he established contact with Jianqiao Hospital personnel and provided a set of false child information.

“After paying the filing fee of 2,000 yuan, the hospital started creating information. On September 16, my companion and I went to the hospital pretending to be a couple. After a detailed discussion with the director, Ye, we signed a thick pile of hospitalization information and prenatal checkup information at once. My hand was sore from writing, and they were all fake. For a child that didn't exist at all, they actually successfully issued a set of birth certificate, hospitalization information, vaccine booklet and other information on the same day. ” Shangguan Zhengyi said that a set of information costs 96,000 RMB, 30,000 RMB will be given to the agency, and the remainder will be given to the hospital. At the last moment, he did not pay the balance and left the hospital on the pretext that he wanted to take his child to collect foot blood.

Shangguan Zhengyi said that during the conversation, Ye Youzhi introduced that the hospital has surrogacy business and will provide these documents accordingly. “But we can't do too many things at once, for fear of attracting the attention of the health department. She said that what she had done was a capital crime. I suppressed my emotions and left the hospital, revealed my identity and persuaded Ye and the two agents to surrender. Ye in turn asked me to talk. ”

According to the WeChat public account "Jinyun", Shangguan Zhengyi also mentioned that he went to the Xiangyang Municipal Health Commission on the afternoon of November 6 and wanted to report the situation to Director Zhao Xu of the Xiangyang Municipal Health Commission, but the office staff said he could not see the leader. Later, he went to Jianqiao Hospital in Xiangyang, Hubei Province again, trying to persuade the director surnamed Ye and the criminal members of the hospital to surrender, truthfully account for illegal and criminal acts, cooperate with relevant departments to find the child abduction and trafficking involved, and strive for leniency. But Dean Ye Youzhi did not come forward, and his accomplices were unwilling to surrender.

<<Picture 3>>

Ye Youzhi repeatedly asked Shangguan Zhengyi "how to deal with inspections by the health department". For example, if a foreigner returns to his hometown with a birth certificate purchased in Xiangyang to apply for residence, the Health Commission may make phone inquiries. The household registration department may become suspicious of the information and send a letter to the place where the certificate was issued. "Find a way to get them to send the letter to the hospital. The hospital has already completed a complete set of information and has also prepared and registered the birth certificate according to the procedures. She can reply openly to confirm the authenticity. If the health department inquires, they also have a way of asking us to respond as required. She also taught me that when I settle down, I can find connections locally.”

Shangguan Zhengyi introduced that an intermediary in Yunnan told him that two babies were recently sold from Jianqiao Hospital for 110,000 yuan and 160,000 yuan respectively. "She said that one of them was a college student who gave birth to a child at school and she no longer wanted it. They showed me the birth certificates of the two children, and the other party returned to settle successfully and gave her feedback on WeChat."

On the morning of the 7th, reporters accompanied Shangguan Zhengyi to meet with the person in charge of the Xiangyang Municipal Public Security Bureau. Shangguan Zhengyi submitted six or seven clues with detailed ID numbers, residential addresses and other information to the police for verification.

The hospital involved hung dozens of banners, and the director had been sentenced for illegal medical practices.

In the early morning of Nov. 6, when the reporter visited to Jianqiao Hospital, the emergency department here was still operating normally. A large "Message from the Director" and "Industry Standards for Medical Institutions" hang at the door.

<<Picture 4>> In March this year, Ye attended the Xiangyang Women Entrepreneurs Association event

This is a 15-story building facing the street. Dozens of banners are hung in conspicuous places in the building. Some praise the excellent medical skills and some express gratitude for the gift of a child. Judging from the floor signs, in addition to a general hospital, there are also a confinement center and a plastic surgery hospital on other floors of the building.

On the afternoon of the 7th, the reporter came to the hospital again. The triage desk, registration office and other positions in the lobby were working normally, and dozens of patients and pregnant women were coming in and out as usual. The reporter saw only one staff member in the office area on the top floor. The other person said that "the leaders are not here." In the confinement center area on the 14th floor, staff, pregnant women and nursing mothers come and

go. A staff member said that the center has nothing to do with the hospital and "the leadership is different."

Information from Tianyan Check shows that Ye is a shareholder of the confinement center, and the legal representative of the confinement center is also named Ye. In addition, Ye also serves as a shareholder in two other maternal and infant-related companies. In June and July this year, he once again participated in the establishment of two new maternity and maternal and infant companies. Tianyancha shows that Jianqiao Hospital has been punished nine times for false advertising and other violations in the past five years.

According to "Jinyun" reports, in recent years, Ye has attended many events as the vice president of the Xiangyang Women Entrepreneurs Association. In 2022, she won the title of "The Most Beautiful Female Struggler" in Xiangyang City. Ye Moumou once claimed that she built Xiangyang Jianqiao Hospital step by step, which is famous for its gynecology and obstetrics in northwest Hubei.

<<Picture 5>>The dean involved is Ye. Hospital official website picture

Xiangyang Jianqiao Hospital, formerly known as Xiangyang 102 Hospital, was first restructured and established from the Hubei Industrial Group Staff Hospital (referred to as the Staff Hospital). In 2010, local media reported that Ye Youzhi, an obstetrician and gynecologist at the above-mentioned staff hospital, illegally provided fetal gender identification and surgical termination of pregnancy for two pregnant women in his personal apartment and relatives' private homes. The court held that Ye Youzhi's behavior constituted the crime of illegal birth control surgery. In view of his good attitude in pleading guilty and showing some remorse, he can be given a lighter punishment as appropriate. Ye Youzhi was sentenced to 5 months' detention and a fine of 10,000 yuan in the first instance.

The name of "Ye Mouzhi" here is exactly the same as the name of Ye Mou, the director of Jianqiao Hospital. A person familiar with the matter said that the criminal perpetrator in the above-mentioned report is the same person as Ye, the director of Jianqiao Hospital. This news has not yet received an official response from Xiangyang police.

On the afternoon of the Nov. 7, the Xiangyang Municipal Health Commission issued another notice, stating that the obstetrics and gynecology department of the hospital involved has been suspended for rectification, the relevant responsible persons have been controlled, and the hospital director has been subject to criminal coercive measures and is under investigation. The special work team has interviewed the reporter to obtain relevant materials, and the relevant issues are under further investigation and verification.

Zhao Xu, Secretary of the Party Leadership Group of Xiangyang Municipal Health Commission of Hubei Province, said that Health Commission's law enforcement officers arrived at the hospital before the police, sealed the surveillance video at the door of the department involved, and retrieved records stored in multiple computers. Subsequently, the police arrived and both parties launched an investigation together. On the evening of the 6th, Ye was taken away by the police.

Several people from the medical system in Xiangyang City told reporters that Ye Moumou had a "bad reputation" in the city's medical system and undermined the medical order. Staff from many hospitals had united to report the hospital's problems to the competent authorities.

The lawyer said that the director may be involved in multiple crimes, and if found out, the maximum sentence may be death

Yang Gaohua, a lawyer at Hubei Fuxi Law Firm, said that Ye, the director of Xiangyang Jianqiao Hospital, may be suspected of multiple crimes.

"First of all, she illegally identified the gender of the fetus and performed illegal induction of labor more than ten years ago, and was criminally punished. According to the provisions of the Physician Law, this is a serious violation of the professional ethics of doctors and medical ethics." Yang Gaohua introduced that in accordance with the provisions of the "Physician Law", Ye's medical license must have been revoked, and he cannot work as a front-line medical practitioner. He may even face being banned from the entire medical and health service industry, such as serving as the director of Jianqiao Hospital.

<<Picture 6>> Xiangyang Health Commission reported again. source: network

Yang Gaohua said that the period of industry ban for this type of personnel is generally 5 years to life, and the period is flexible depending on the specific circumstances. "For example, if the case is serious and has caused a bad social impact, the term will be lifelong. In other cases, the Provincial Health and Medical Commission will make discretionary

decisions of different severity according to the stipulated rules. If she is still within the prohibition period and serves as hospital director in violation of regulations, she will face administrative penalties again, and the medical institution will have its industry license revoked."

Yang Gaohua introduced that Ye's organization of selling birth certificates and vaccines may be suspected of two crimes. The first is the crime of buying and selling official documents and documents of state agencies. Depending on the seriousness of the case, the penalty for this crime is not more than three years, or a fixed-term imprisonment of not less than three years but not more than ten years. "In judicial practice, there is no quantitative standard to determine what counts as a serious crime. The number of crimes, the number of documents sold, the duration and the severity of the impact will be comprehensively considered."

"If during the process of selling birth certificates, Ye and related personnel knowingly know that the corresponding baby is a trafficked child, and still issue birth certificates and vaccine books for others, they may be identified as accomplices in child trafficking." Yang Gaohua introduced that the penalty for child abduction and trafficking starts at five years and can reach the death penalty; Ultimately it depends on the conclusion of the police investigation. If the act of selling birth certificates involves both of the above two crimes, the punishment will be based on the one with the heaviest penalty.

"Anti-trafficking agents reported that this hospital had trafficked two babies. If it is finally confirmed, the sentence will be between 5 and 10 years. If with in-depth investigation, it is found that more than 3 children were trafficked, the sentence will be more than 10 years, and the maximum sentence will be the death penalty." Yang Gaohua said that all the possible crimes mentioned above are yet to be identified and dealt with based on the final conclusion of the police investigation.

..... 以下是中国語原文

“干的是死罪的事”，起底双面院长生意版图

新浪新闻中心 news.sina.com.cn 2023-11-08 12:18 来源：观察者网

11月7日下午，襄阳卫健委再次通报健桥医院贩卖出生证明事件处理进展。通报称，工作专班6日晚进驻涉事医院，连夜询问相关人员并封存了相关资料。目前，涉事医院妇产科停业整顿，相关责任人已被控制，医院院长已被采取刑事强制措施并接受调查，相关问题正进一步调查中。

<<图片1>> 上官正义前往襄阳市公安局递交证据资料。石伟 摄

据封面新闻报道，当天上午，记者陪同举报人与襄阳市公安局主要负责人会面，将相关线索的详细情况递交给警方。

举报人花一年时间获取中介信任，院长自称“干的是死罪的事”

打拐志愿者上官正义介绍，他最初是在社交平台刷到有人发布信息，称可以帮助办理出生证明，“一些是用同音字或者字母代替关键词，有一些则是在评论区明目张胆招揽。我从去年下半年与云南、山东两个中介建立联系，花了近一年时间获取他们信任，并在今年9月份在中介介绍下前往襄阳健桥医院，虚拟了一套假的孩子信息，成功办理了出生证明，完成取证。”

上官正义称，中介为了证明实力，向他发来多个孩子的出生证明，涉及山东、四川、河北等多个省市，他曾根据这些信息前往购买者所在的地方核实。“中介最初是卖假证明，伪造了湖南和云南某两家妇幼保健院的出生证明，快递给购买人，等顺利落户，对方才交钱。”

上官正义称，在打拐行动中曾遇到过，一些人买来的孩子，却能拿出全套的出生证明资料证明孩子是自家的，“一些地方落户审核不严格，假证也能落户。但健桥医院是伪造的真实可查的出生证、疫苗本。”

<<图片2>> 举报人掌握的疫苗本。受访者供图 举报人掌握的疫苗本。受访者供图

上官正义称，中介为了促成生意，最终告诉他可以在襄阳健桥医院办理出生证。今年9月12日，他与健桥医院人员建立联系，并提供了一套虚假的孩子信息。

“交了 2000 元建档费，医院就开始造资料。9 月 16 日，我和同伴假装夫妻到了医院，与院长叶某详谈之后，一次性签了厚厚一摞住院资料、产检资料，手都写酸了，全是假的。一个完全不存在的孩子，她们居然当天就顺利出具了一套出生证明、住院资料、疫苗本等资料。”上官正义称，一套资料要 9.6 万元，3 万给中介，剩余的给医院。最后关头他没付尾款，借口要带孩子来采集足底血，离开了医院。

上官正义称，叶某交谈过程中曾介绍，医院有做代孕业务，也会对应提供这些证件办理，“但一次不能办多了，怕引起卫健部门察觉。她说自己干的是死罪的事，我强忍着情绪离开医院，表明身份劝叶某和两个中介自首，叶某反过来约我谈谈。”

另据微信公众号“津云”报道，上官正义还提到，他曾在 11 月 6 日下午前往襄阳市卫健委，想向襄阳市卫健委赵旭主任反映情况，办公室工作人员表示不能见领导。随后，他再次前往湖北襄阳健桥医院，想规劝叶姓院长及医院犯罪成员投案自首，如实交代违法犯罪行为，配合有关部门找到涉案的拐卖孩子，争取宽大处理，但叶院长没出面，其同伙不愿意自首。

<<图片 3>>

叶某曾反复叮嘱上官正义“如何应对卫健部门查验”，比如外地人拿着襄阳买的出生证明回老家办理落户，卫健委可能会做电话询问，户籍部门可能对资料产生怀疑，会向发证地发函询问，“想办法让他们把函发给医院，医院已经做完了全套资料，也按程序炮制、登记了出生证明，她可以正大光明回函确认真实。如果是卫健部门询问，她们也有一套话术，让我们按要求回复。她还教我，落户的时候可以在当地找找关系。”

上官正义介绍，云南的中介告诉他，最近有两个婴儿分别以 11 万元、16 万元价格从健桥医院卖出去，“她说其中一个是大学生在校生子，不想要了。她们把两个孩子的出生证明给我看，还有对方回去落户成功，在微信给她反馈信息。”

7 日上午，记者陪同上官正义与襄阳市公安局负责人见面，上官正义将六七条有详细证件号码、落户地址等信息的线索递交给警方核实。

涉事医院挂数十面锦旗，院长曾因违法医疗行为被判刑

6 日凌晨，记者前往健桥医院时，这里的急诊科室尚在正常营业。门口悬挂着大幅的“院长寄语”和《医疗机构行业规范》。

<<图片 4>>今年 3 月，叶某出席襄阳市女企业家协会活动今年 3 月，叶某出席襄阳市女企业家协会活动

这是一栋 15 层的临街大楼，楼内显眼的位置挂着数十面锦旗，有称赞医术高明的，有感激送子圣手的。从楼层指示牌看，大楼内除了一家全科医院外，其他楼层还分布着一家月子中心和一家整形美容医院。

7 日下午，记者再次来到医院，大厅分诊台、挂号处等岗位正常工作，数十名患者、孕妇像日常一样进出。记者在顶楼办公区只看到一名工作人员，对方称“领导都不在”。14 楼的月子中心区域，工作人员和孕妇、奶爸来来往往，一名工作人员则称，该中心与医院无关，“领导也不一样”。

天眼查信息显示，叶某正是该月子中心的股东，月子中心法定代表人也姓叶。除此之外，叶某还在另外两家母婴相关公司担任股东，今年 6、7 月，再次参与新成立了两家妇产、母婴公司。天眼查显示，近 5 年健桥医院两次因虚假广告及其他违规问题，被 9 次处罚。

据“津云”报道，近几年，叶某曾多次以襄阳市女企业家协会副会长身份出席活动。2022 年，她曾获得襄阳市“最美巾帼奋斗者”称号。叶某曾对外宣称，她一步一个脚印地打造了以妇科、产科驰名鄂西北的襄阳健桥医院。

<<图片 5>>涉事院长叶某。医院官网 图

襄阳健桥医院前身为襄阳 102 医院，最早由湖北工业集团职工医院（简称职工医院）改制成立。2010 年当地媒体报道，上述职工医院妇产科医生叶某芝擅自在个人公寓及亲戚私宅内，非法为两名孕妇提供胎儿性别鉴定并手术终止妊娠。法院审理认为，叶某芝的行为构成非法进行节育手术罪。鉴于其认罪态度较好，有一定悔罪表现，可酌情对其从轻处罚，一审判处叶某芝拘役 5 个月，并处罚金 1 万元。

此处“叶某芝”的名字与健桥医院院长叶某的名字完全相同。有知情人称，上述报道中的违法犯罪行为人，与健桥医院院长叶某为同一人。此消息尚未得到襄阳警方正式回应。

7日下午，襄阳市卫健委再次发布通报，称涉事医院妇产科已停业整顿，相关责任人已被控制，医院院长已被采取刑事强制措施并接受调查。工作专班已约见举报者获取了相关材料，相关问题正在进一步调查核实中。

湖北省襄阳市卫健委党组书记赵旭称，卫健执法人员在民警之前赶到医院，封存了涉事科室门口的监控视频，调取了多台电脑中储存的记录。随后，民警赶来，双方一同展开调查。6日晚，叶某某就被公安带走。

襄阳市多名医疗系统人士告诉记者，叶某某在该市医疗系统“口碑不好”，破坏了医疗秩序，多家医院工作人员曾联合起来向主管部门反映该院问题。

律师称院长或涉多个罪名，查实则最高量刑可能死刑

湖北赋兮律师事务所律师杨高华表示，襄阳健桥医院院长叶某可能涉嫌多项罪名。

“首先，她十多年前非法鉴别胎儿性别、进行非法引产手术，受到过刑事处罚。在《医师法》的规定中，这属于严重违反医师职业道德和医学伦理规范。”杨高华介绍，按照《医师法》的规定，叶某的医师执业证应该是被吊销了，不能从事一线执业医师工作，甚至还会面临整个医疗卫生服务行业的禁入，比如担任健桥医院的院长。

<<图片 6>>襄阳卫健委再次通报。来源网络

杨高华表示，这类人员行业禁入的期限一般是5年直至终身，具体到不同情况，期限有弹性的。“比如情节严重，造成了恶劣的社会影响，期限会是终身。其他情况下，省卫健委根据规定的细则会作出不同轻重的裁量。如果她还在禁止期内，又违规担任医院院长，本人要再次面临行政处罚，医疗机构会被吊销行业许可。”

杨高华介绍，叶某组织贩卖出生证明、疫苗本行为，可能涉嫌两个罪名。一是买卖国家机关公文、证件罪，此项罪名根据情节严重程度，量刑在3年以下，或者三年以上十年以下有期徒刑。“在司法实践中并没有量化的标准来认定怎样算情节严重。会综合考虑犯罪行为的次数、贩卖证件的数量、持续的时间以及造成影响的恶劣程度。”

“如果贩卖出生证明过程中，叶某及相关人员明知对应的婴儿是被拐卖儿童，还要为他人出具出生证、疫苗本，还可能会被认定为拐卖儿童的共犯。”杨高华介绍，拐卖儿童罪量刑是5年起步，最高可达死刑；最终要看警方调查结论，贩卖出生证明行为如果同时涉及上述两项罪名，将根据量刑最重的一项进行处罚。

“打拐人举报，这家医院曾贩卖两个婴儿。如果最后查实，量刑会在5到10年，如果随着深入调查，查实拐卖儿童3人以上，那就是10年以上量刑，最高会判死刑。”杨高华表示，上述所有可能涉及的罪名，都有待于根据警方最终调查结论来认定和处理。